

**TOSHIBA****HONDA**

2013年9月19日

積水ハウス株式会社  
株式会社東芝  
本田技研工業株式会社

## 積水ハウス、東芝、Honda が3社合同で 「SMART MOBILITY CITY 2013」に出展

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区 社長:阿部 俊則 以下、積水ハウス)、株式会社 東芝(本社:東京都港区 社長:田中 久雄 以下、東芝)、本田技研工業株式会社(本社:東京都港区 社長:伊東 孝紳 以下、Honda)の3社は、第43回東京モーターショー2013の会場内で開催される「SMART MOBILITY CITY 2013」(主催:一般社団法人 日本自動車工業会)に合同で出展します。

「SMART MOBILITY CITY」は、地球環境および資源への関心が高まるなか、自動車が社会や暮らしに適応しながら、その役割を果たし続けるために「次世代自動車とそれを取り巻く社会システム」を提示することを趣旨として2011年に初開催されました。それまで東京モーターショーには出展をしていなかった住宅・通信・素材などに関連する多種多様な企業が出展する機会となり、今回が2度目の開催となります。

2013年11月22日から(一般公開は11月23日から)開催される「SMART MOBILITY CITY 2013」では、「KURUMA NETWORKING … くらしに、社会に、つながるクルマたち」をテーマとして、クルマが社会システムとネットワークの重要な一端を担い、新たな産業・市場が創造される可能性を、理解・実感できる内容となっています。

これまでもスマートコミュニティへの取り組みにおいて、おのおのの業界の枠を超えた連携を行ってきた3社が、初めて合同で出展するのが、今回の「SMART MOBILITY CITY 2013」です。3社ならではの「次世代自動車とそれを取り巻く社会システム」の未来の姿を描き出し、人々がより便利に、安全に、快適になる未来の暮らしを提案していきます。

### < 3社の現在の取り組み >

- ・積水ハウスと東芝の2社は、積水ハウスが提供する新築住宅向けホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)ラインアップに、2013年11月から東芝がHEMS製品を提供し、協力していきます。
- ・また、積水ハウスとHondaは、人々が生涯を通じて自宅で豊かな生活を送れるような住まいの機能を創造していくために、「UNI-CUB」などのロボティクス技術の住宅内における可能性を共同で検証しています。
- ・そして東芝とHondaは、さいたま市の「E-KIZUNA Project」の取り組みの一環であるスマートホームシステムの実証実験に参画し、スマートホームでのエネルギー最適化などを目的とした実証実験を共同で推進しています。

### 本資料に関するお問い合わせ先

積水ハウス株式会社	広報部(東京)	TEL 03(5575)1740
株式会社東芝	広報室	TEL 03(3457)2100
本田技研工業株式会社	広報部	TEL 03(5412)1512